

## ■ 市長から市民のみなさんへ

市長 白井博文



### ■ 今年の住み良さランキングについて

全国規模のある経済情報誌が、全国に約 800 ある「市」の住み良さを、成長力や生活環境など 100 を超える最新データを駆使して相対的に評価し、そのランキングの順位を毎年 6 月に公表しています。平成 17 年 3 月に誕生した本市は、その後数年続いた厳しい試練を総力戦で乗り切り、近年の住み良さランキングの順位は全国 245 位、152 位、そして昨年は 141 位(山口県下で 2 位)と好転してきました。全国的に不況が長引き少子高齢化も進んでいますが、「活力ある住み良さ創造都市」(総合計画の基本目標)を目指して努力を重ね、合併特例債事業も本格化してきた本市の相対評価、今年はどうなんだろうと住み良さランキングの公表を心待ちにしていました。ところが 3 月 11 日の東日本大震災で、多くの市町村が壊滅的な被害を受けたため、上記情報誌に今年もランキングの順位が掲載されませんでした。ただ、その情報誌の分析によると、本市の経済状況は、現在「曇り時々晴」、1 年後は「右肩上がり」と予測されていて、この評価は県下でトップクラスですが、気持ちを緩めることなく、みなさんと力を合わせて、さらに住み良さの実感できる山陽小野田市を目指したいと考えています。

### ■ シルバー人材センターをご利用ください

本市には、旧小野田市時代から 60 歳以上の市民を対象に就労の機会を提供する制度と組織があります。名付けて「シルバー人材センター」。

「健康のためにも、自分にあった仕事であれば、臨時的・短期的に働いてみたい。」このような方々が、現在約 450 人ほど登録し、一般家庭や企業・公共団体からの依頼(有料)に応じ、生涯現役の精神で活躍しています。もとより男女の別は問いません。これまでの例では、毛筆筆耕・宛名書き、広報等の配布・検針・集金、経理事務・パソコン入力、大工仕事・植木の手入れ・保育園の送迎、清掃・除草・草刈り、家事援助など、センターが応じている仕事はいろいろです。本市からも公園の管理など、かなりの件数と金額の仕事を受託していますが、国や県の補助金が削減される傾向にあって(県は本年度から補助金なし)、センターの運営も大変なようです。

市内の家庭や事業所のみなさんの中で、関心をお持ちの方は、一度、シルバー人材センターをご利用いただけませんか。

#### ● シルバー人材センター 一般家庭用・時間単価

- 庭木の剪定 <sup>せんてい</sup> 1,210 円～
- 草取り 713 円～
- 大工仕事 1,264 円～
- 家事援助 778 円～

※ここに挙げたものは一例です。詳しくはお問い合わせください

#### ■ 問い合わせ先

シルバー人材センター (☎ 84-0448)

**対話の日** 9月22日(木) 19:00～  
県営住宅古開作団地集会所  
(須恵小学校前)